

## ～反省、そして次のステップへ～

10月ATの結果が出ました。そこで、各教科から分析のコメントをもらいました。自分の結果を踏まえて目を通し平素の学習を内省してみてください。11月はATがありません。次の12月ATまではまだ一ヶ月あります。時間を無駄にせず、真剣に取り組んで行きましょう。

10月ATに関する教科からのコメント	
国語	<p>〈現代文〉 「小説」の状況・心情把握を中心に出題しました。平均点は60点弱で、授業内容は概ね高得点を挙げていましたが、平日課題・語句の取り組み(家庭学習度合い)が得点差に影響しています。2年後の<b>大学入試</b>では<b>3000～4000字(原稿用紙10枚弱)</b>程の文章を、<b>僅か20分</b>程で読解する力も求められます。<b>読書習慣</b>も大きくものを言います。今からしっかりと<b>読み癖</b>をつけて行きましょう。</p> <p>〈古典〉 平均点は55点弱で、「漢文」への取り組みの有無が得点差に影響しています。「漢文」は高校のすべての科目において、覚える内容が最も少ない科目です。ですから<b>大学入試では満点</b>を取る生徒も珍しくありません。古典は<b>復習</b>が大切です。つまり覚え込みです。そのことをしっかりと認識して頑張ってください。</p>
数学	<p><b>数学I</b> 2次方程式、2次不等式の単元からの出題でした。No.1で基礎基本、No.2で標準～応用の力を見ました。No.1の得点率が高く、平均点が70点を越えましたが、No.2での必須問題得点率はまだまだです。全員ができればいけませんでした。すでにやり直しをさせていますが、標準～応用の得点力を上げるためにもう一度復習しなさい。難関は計算ミスが多いのでなくすこと。最後の答えを出すまでしっかりと書く事が大事です。</p> <p><b>数学A</b> 平面図形、整数の性質(約数と倍数)からの出題でした。必須問題、基礎問題では高い得点率でした。特に気をつけてほしいことは、整数の問題において記述がきちんとできず、数値を書いただけのものが多々ありました。これでは説明不足で減点されます。日頃から解答をするときに『採点者に説明する意識を持って書くこと』をやりましょう。まずは、ノートを見直すところから。</p>
英語	<p>復習プリントを使って確実にやり直しをした生徒は得点がのびました。平均点が61点(英語表現:1～5組)を超えているクラスもあり、学習に向かう雰囲気作りも大切だと感じています。残念だったのは進研模試過去問題などの問題集課題からの出題に対する取り組みが甘かったことです。間違えたところをそのままにせず、勉強すべきヒントととらえて、次につながるようやり直しをしてください。</p>

「10月AT」は後期の最初の試験、**1年生の後半に向けて頑張り始める試験**でもありました。そういう意味では大きな節目の試験でした。

ATの試験範囲は狭く、努力すれば必ず結果が出るようになっていきます。そのことを1年生の内に**体感し継続することが大切**です。日々の積み重ねが最後にものを言います。「・・・が苦手」などという暇があれば、自ら取り組み、そして職員室に質問に来てください。呼び出される学習者から、自ら足を運ぶ学習者へと変化していきましょう。待っていますよ。**努力の味**を覚えましょう。

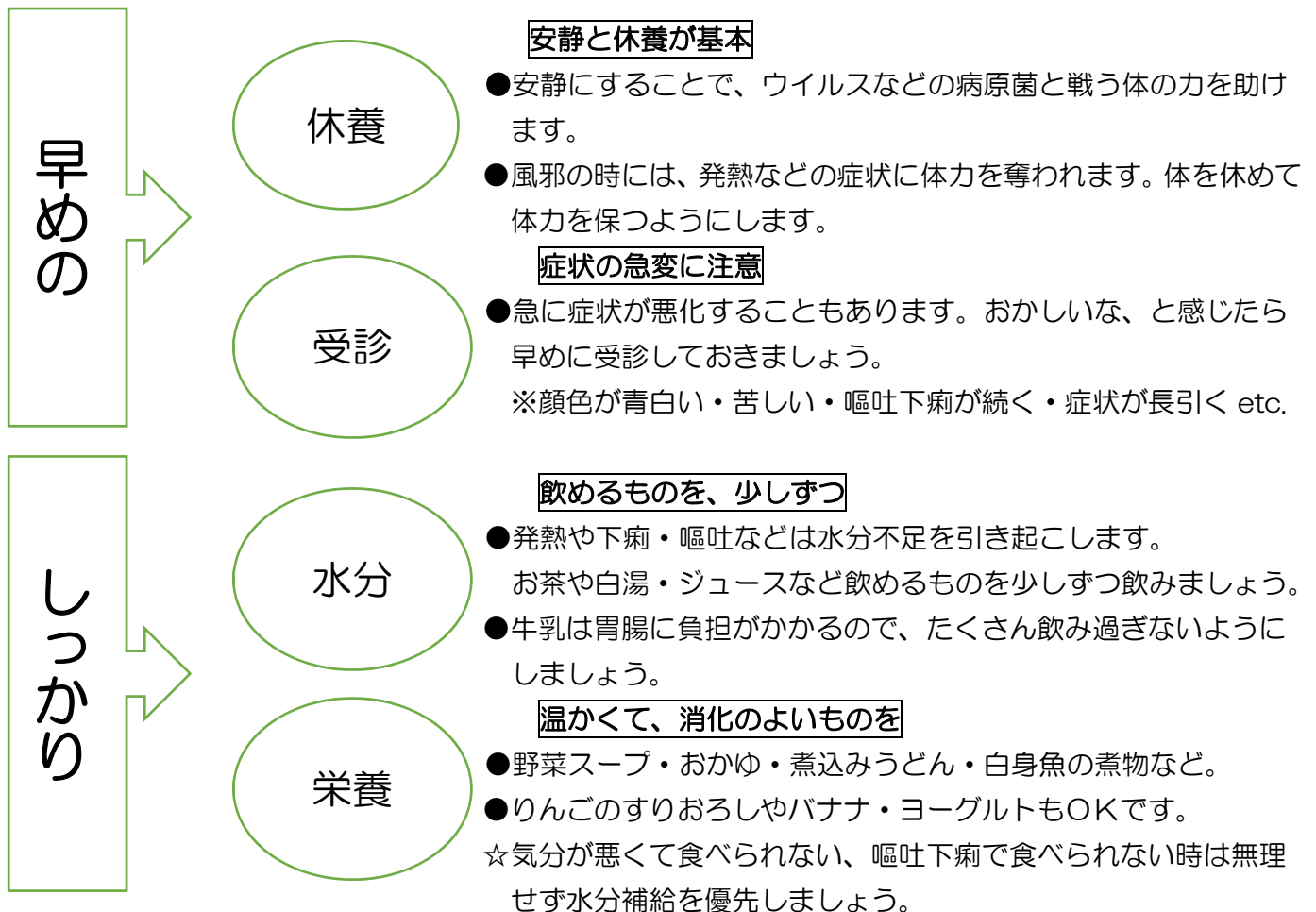
AT直後に11月進研模試も行われました。今までの学習内容の力試しの試験でした。自己分析(自己採点・やり直し)を行っておいてください。12月始めには結果が戻ってきます。楽しみですね。



# 見直そう、自己管理。

今は秋なのか？と疑いたくなるくらい急に寒くなりました。発熱や風邪で欠席する生徒も増えてきたように見受けられます。風邪やインフルエンザに”かからない” ”広げない” ために自己管理を見直していきましょう。それでも体調を崩した時は、以下のことを参考にしてみてください。

## 風邪を引いたかな・・・？と思ったら



### 規則正しい生活のkeyはアウトメディア Day にあり！



夜 30 分メディア時間を減らす（または、アウトメディア Day を決める）といった生活のルールも風邪予防には効果的です。学習時間の確保のためにも、健康管理のためにも、ぜひアウトメディア Day を設定してみてください。（夜 10 時以降はメディアを絶つといったアウトメディア Time でも良いと思います！）

### ◇今後の日程◇

11 月	15 日 (土)	土曜講座	12 月	6 日 (土)	土曜講座
12 月	2 日 (火)	A T		7 日 (日)	パワーアップセミナー (第 2 回)
	3 日 (水)	A T		20 日 (土)	土曜講座
	4 日 (木)	A T		24 日 (水)	授業終了日